

國定忠次江戸入

帝千本齊屋時代映畫

原作者  
監督者

市村 房子氏  
山下 秀一氏  
鍋本 榮一郎氏

主要役割

國定忠次	明石 緑 郎氏
看屋辰平	松本 田三郎氏
千葉周作	片岡 重十郎氏
春隠玄左衛門	實川 延笑氏
日光圓藏	東 真之助氏
平假屋伊兵衛	中村 龍 曉氏
手先清七	中村 獅歌平氏
藝妓愛吉	松枝 鶴子嬢
女将お市	伊川 貞子嬢
茶屋のおおきん	泉 清子嬢

解説「復讐の刃」について山下秀一氏が監督製作した時代映畫である。

略筋——繁華な江戸に入つて靜かに旺なりし往年の壯舉を想ふ時忠次は一入團圓の念を深くした。彼は魚屋辰平の氣持ちよい江戸つ子振りに惚れ彼を愛してゐたが辰平の想い女藝妓愛吉が

悪代官春藤に落籍されやうとするのを見て自分が身請けして再度の辰平の願ひも何故か聞かず愛吉を預つてゐた。藝妓屋の亭主伊兵衛は春藤の頼みを受け愛吉を連れ出したが忠次の爲めに取り戻され茲に辰平と愛吉は始めて忠次によつて結ばれた。春藤は散々な目に遭つたので全力を擧げて捕縛に向つたが辰平の師大劍士千葉周作は忠次の急を救ひ忠次は人々の幸福を祈りつゝ再び何處ともなき旅に出た。